

赤塚・佐潟周辺の砂丘をPRする取り組みについて

1 赤塚・佐潟地図研究会について

赤塚・佐潟周辺のまち歩きマップを作成することを目指し検討している研究会です。北国街道などの既存の観光ルートに加え、今回ご紹介の砂丘ルートなど、様々なテーマのルートを作成しています。

マップ作成後は公共施設に設置したり、まち歩きやツアーなどを実施し、赤塚地域のPRに活用します。

※構成メンバー／コミュニティ佐潟、赤塚・中原邸保存会、赤塚・佐潟歴史ガイド、赤塚郷土研究会、佐潟と歩む赤塚の会、市議、新潟国際情報大学、新潟市

2 砂丘のPRについて

佐潟周辺には砂丘が連なり、佐潟・御手洗潟はもちろん、整然と並ぶビニルハウスや畑の列、遠くの山並み、日本海や佐渡が一望できる景色があり、特に砂丘地農業の生産現場として、新潟市を誇る食の魅力を備えています。



さらに、新潟国際情報大学の先生の研究により、砂丘の成り立ちが分かる貴重な地形が現存していることも分かりました。

そこで、同研究会では、赤塚・佐潟周辺の砂丘地の食の魅力や地形、自然景観をテーマにしたルートも作り、マップ掲載や砂丘ウォークを企画することでPRを図っていきたいと考えています。

一方で、こうした場所は、農家の皆様方の大切な生産現場ですので、畑地内に立ち入らない、ゴミを捨てないなど、マナーを注意喚起しながらPRさせていただきます。さらに、赤塚地域で2月15日号の自治会回覧でも周知させていただきましたので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

なお、現在、右頁のルートで、平成30年度は6月頃～10月頃で数回、砂丘ウォークを検討しておりますが、支障がありましたら下記までご連絡いただければ幸いです。

また、収穫体験の受け入れなど、砂丘地の魅力発信にご協力いただける農家さんがいらっしゃいましたら、お知らせいただくとありがたいです。

3 水と土の芸術祭 2018 市民プロジェクト事業について

上記研究会のメンバーを中心に立ち上げた市民グループ「新潟砂丘遊々会」が、今年、開催される「水と土の芸術祭」市民プロジェクト事業として、砂丘ウォーキング、講演会開催、砂丘の高台への階段等の設置を検討しています。こちらもご理解、ご協力をお願いいたします。

※水と土の芸術祭 2018 の期間…2018年7/14(土)～10/8(祝・月)

